



ひまわり証券

ディール FX 基本ガイド

ひまわり証券株式会社

〒105-0022 東京都港区海岸 1-11-1

お問い合わせ・お申込は 0120-86-9686（8:00～18:00/土日祝日除く）

E-mail▶dealfx@sec.himawari-group.co.jp

URL ▶<http://sec.himawari-group.co.jp/>

関東財務局長（金商）第150号（金融商品取引業）加入協会：社団法人金融先物取引業協会・日本証券業協会（100401）



目次 ディール FX 基本ガイド

	PAGE
1 ディールFXの魅力	2
2 FXの基本	3,4,5
3 ディールFXの基本スペック	6
4 推奨環境	7
5 取扱通貨ペア／取引時間	8
6 証拠金	9
7 リスク管理ルール～ロスカット～	10
8 注文方法	11,12
9 入出金・振替方法	13,14
10 マイページ	15
11 取引のルール	16,17,18,19,20
12 ディール FXの口座開設	21,22,23
13 お客様報告書 / FXの税金	24
14 取引のリスク	25

1 ディールFXの魅力

正真正銘の低スプレットを実現！

1. 本当の低コストはここにある！

0 銭レベルからの低スプレッド+高い約定率+ロスカット手数料 0 円

これにより本当の低コストを実現します。

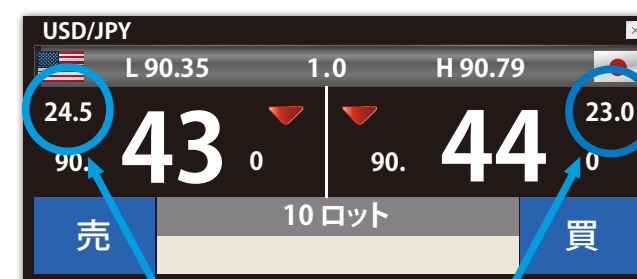
2. 注文上限がなんと！

大口取引のニーズにお応えできるよう、1 回の注文上限を

1,000 万通貨(10本)としています。

※100万通貨単位=1 本

3. 提示レート of 取引可能数量を表示！



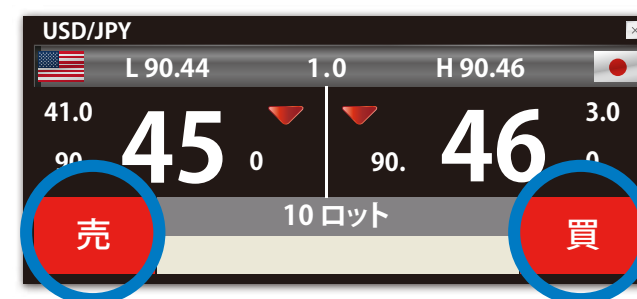
取引可能数量が表示！

取引システムの通貨パネルには、常に提示されるレートの**取引可能数量**が表示されます。

左画面の場合、
お客様の売値=90.43で売ることができる取引数量は、2,450万ドル(24.5 本)
お客様の買値=90.44で買うことができる取引数量は、2,300万ドル(23 本)となる。

※取引可能数量は、ディールFXの取引をされるお客様全員に対してのものです。
同じ提示レートで発注された注文数量が取引可能数量を超える場合は、カバー先が提示する次のレートで約定します。

4. ワンクリックモードで、チャンスを逃さない



ワンクリックするだけ！

取引システム内の「ワンクリックモード」ボタンをクリックすると、設定した注文数量(左画面では、10ロット=10万ドル)ですぐに発注ができます。ワンチャンスを逃さない取引が可能です。

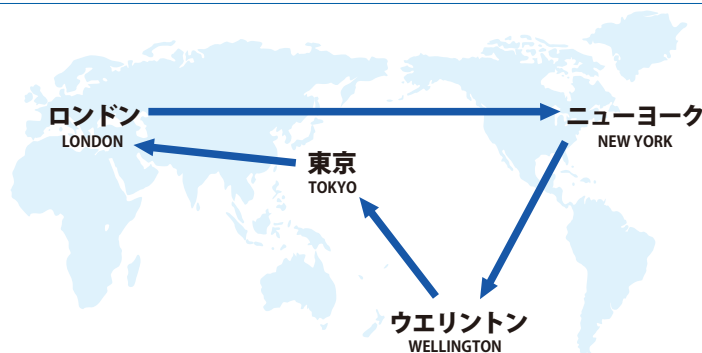
2 FXの基本

外国為替とは？

外国為替とは、「ある価格(為替レート)でもって、2つの通貨を売買(交換)する」取引と定義されます。つまり、お金でお金を売ったり買ったりしているということです。英語では「Foreign Exchange」と表記し、略して「FX」と呼ばれています。

24時間眠らないマーケット

外国為替市場は 24 時間休み無く動き続けています。ニュージーランドのウェリントンからはじまり、東京、シンガポールなどのアジアを経由し、ロンドンへ。ロンドンから最後のニューヨークへと一日中、世界のどこかで外国為替市場は動き続けています。



2つの価格を提示(2ウェイプライス)

外国為替取引では売買の透明性を確保するために、二つの価格が表示されます。これは「2ウェイプライス(ツーウェイプライス)」と言われるものです。

例えば、ドル / 円の価格が「90.150-90.160」と表示される時は、

お客様が売ることができる
価格(ビッド) / Bid

90.150 - 90.160

お客様が買うことができる
価格(アスク) / Ask

ビッド(売値)とアスク(買値)の価格の差を「スプレッド」と呼びます。スプレッドは相場状況により、伸縮しますので、ご注意ください。

～通貨ペアの見方とその意味～

FXにおける「通貨ペア」とは株式でいうところの「銘柄」に相当するもので、ある国の通貨と他のある国の通貨を組み合わせで表示します。

例) ドル / 円 ・ ・ USD / JPY

通貨ペアは日本語での表示のほか、通貨記号と呼ばれるアルファベットで表示する方法もあります。通貨記号は、アルファベット3文字から成り立っており、始めの2文字が国コード、3文字目は通貨を意味しています。上記の「USD」であれば「US」がアメリカを指し「D」はドル、「JPY」は「JP」が日本で「Y」が円ということになります。

2大収益チャンス

FX取引では、大きく分けて「キャピタルゲイン」と「インカムゲイン」の二つの収益源があります。

キャピタルゲイン … 為替変動を狙います

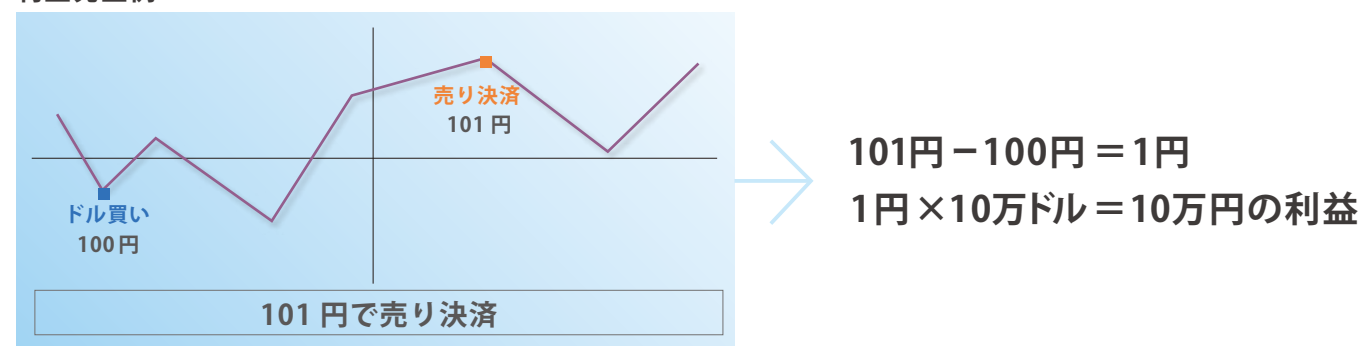
インカムゲイン … スワップ金利を狙います

為替変動を狙う

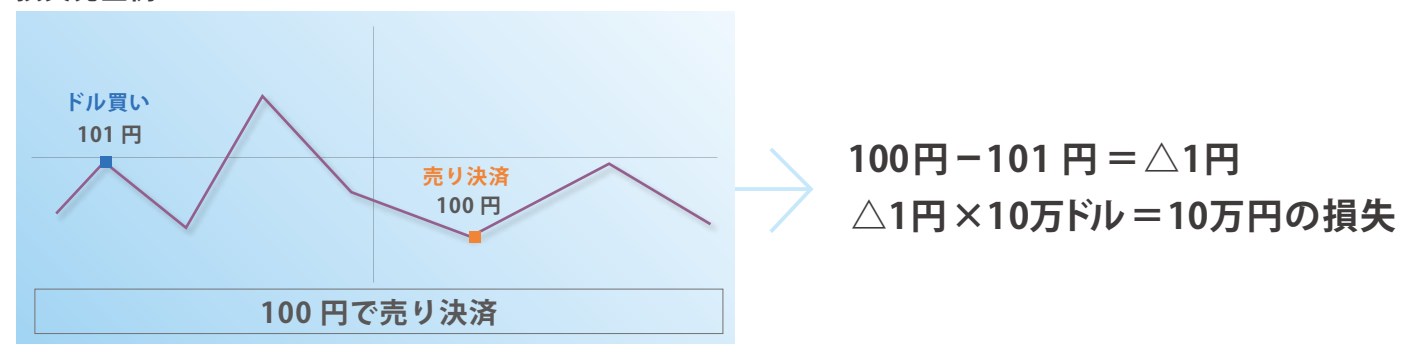
為替レートは 24 時間動きつづけます。その為替レートの変動から、収益を狙うことができます。

【取引例】ドル / 円を 10 万ドル取引する。

利益発生例



損失発生例



※ともにスワップ金利は考慮していません。

ディール FX では、上昇相場の時に「買い」から取引をはじめるだけではなく、下落相場の時には、「売り」からスタートすることができます。よく「持っていない外貨をどうやって売るの？」というご質問をいただきますが、FX 取引は直接外貨の交換を行う取引ではなく、売買をしたそれぞれのレートの差額(損益分)で決済をする(取引を終了する)「差金決済」を前提とした取引であるため、実際に外貨が無くても取引ができるのです。

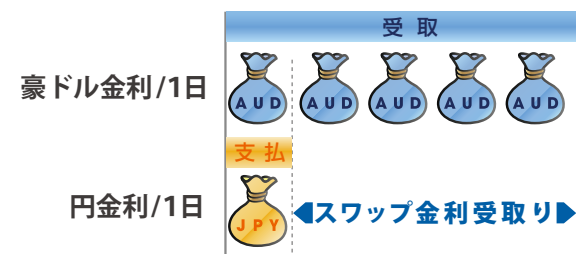
3 ディール F Xの基本スペック

2 大収益チャンス

スワップ金利を狙う

ディール F X では、取引通貨間の金利差がスワップ金利として発生します。高金利通貨を買って、反対に低金利通貨を売っている状態の場合は、スワップ金利を受け取ることができます。例えば、豪ドル／円の場合、豪ドル（高金利通貨）の買い手は、豪ドルと円の金利差を受け取ることができます。

豪ドル買い(円売り)ポジションの場合



- ▶ 高金利通貨の売り手や通貨ペアによっては買い手の場合もスワップ金利を支払う必要があります。
- ▶ スワップ金利はポジションをロールオーバー※することにより発生します。そのため、当日限定の取引(デイトレード)の場合は、スワップ金利が発生しません。
- ▶ スワップ金利は受渡日ベースで計算され、日々の受払い金額が確定します。
- ▶ スワップ金利は営業日を繰り越すごとに、現金化します。
- ▶ スワップ金利はひまわり証券がインターバンク市場で調達したものをベースに割り当てられます。
- ▶ 取引時の価格を変えずにロールオーバーを行うことで、スワップ金利は別途、金利差調整額として発生します。
- ▶ 対円以外の通貨ペアのスワップ金利も、すべて日本円で発生します。
- ▶ 各通貨ペアともに 1 通貨単位ごとにスワップ金利は発生します。

ロールオーバー

外国為替取引は、通常、取引成立日の2営業日後を受渡日(バリュエイト)とし、それと同じ日が受渡日となる決済取引(差金決済取引)を行わない場合は、自動的に受渡日が翌営業日にロールオーバー(繰り延べ)され、基本的に決済期限が到達しない仕組みになっています。

※ロールオーバーには手数料は一切発生しません。
※ロールオーバーに関しては、当ガイド 19 ページにて詳細をご確認ください。

指定決済口座／FIFO 口座

ディール F X では、決済方法の違いにより「指定決済口座」、「FIFO 口座」の2種類の口座をご用意しています。
※2010 年2月時点では、「指定決済口座」のみご利用いただけます。

	指定決済口座	FIFO 口座
決済方法	保有ポジションの決済注文ボタンからのみ、決済が可能	保有ポジションと反対方向の売買が成立した時点で即決済
取引方法(注文方法)	オンライン(パソコン) ※電話取引およびモバイル取引には対応していません	
取引手数料	0 ポイント(0 円)	
スワップ金利	発生する	
レバレッジ／証拠金額	最大 200 倍／時価評価額×0.5%	
取扱通貨ペア／最小取引単位	10 通貨ペア／10,000 通貨単位(1 ロット)	
取引時間	月曜午前7時～土曜午前7時まで(米国標準時間) ※日次メンテナンスはありません	
注文の種類	マーケット注文、リミット注文、ストップ注文、IFD 注文、OCO 注文、IFO 注文、トレイリング・ストップ注文	
ロスカットライン	時価評価額×0.5%を割り込んだ時(証拠金額の100%を維持できなくなった時)	
コンバージョン(両替)／デリバリー(現受け)	不可	
口座開設・維持手数料	無料	

※口座番号、パスワードは指定決済口座、FIFO 口座それぞれに発行されます。
※余剰金が少ない状態でポジションをお持ちになってもすぐにロスカットになることがありますので、ご注意ください。
また、異常な相場変動などの理由で予告なしに証拠金率を変更することがあります。
※指定決済口座と FIFO 口座はプール計算は行わず、区分して資金管理します。
※指定決済口座と FIFO 口座の違いは、決済方法のみです。

スプレッドはポイント制を採用しており、取引レートの下二桁(右から二番目)が 1 ポイントの位です。
例えば、ドル / 円などの、通貨ペアの右側に表示されている通貨が円の場合、
「1 ポイント=0.010 円(1 銭)」になります。
また、ユーロ / ドルなどの通貨ペアの右側に表示されている通貨が円以外の通貨の場合、
「1 ポイント=0.00010 ドル(スイスフラン、ポンド)」になります。

4 推奨環境

海外でも定評のカリネックス社システム



ディールFXでは、ユーロマネー誌やプロフィット・ロス誌などの世界的な投資関連書籍が実施するランキングで賞を受賞し、世界中で活躍するプロのディーラーにも認められたカリネックス社の取引システムを採用しています。

推奨環境

OS	Microsoft Windows XP SP2、Windows Vista、Windows7(32ビットバージョン) ※Windows XP SP2 においては、セキュリティブロック機能を無効にいただく必要があります。
CPU	1.5GHz Intel プロセッサまたは同等品
メモリ	1GB
HDD 空き容量	100MB 以上
必要解像度	1024×768 のカラーモニター(16ビットビデオカード要)
ネットワーク	ブロードバンドインターネット接続環境(384Kbps 以上を推奨)
その他	<ul style="list-style-type: none">■ソフトウェアをインストールするためのシステム管理者の権限(インストール後は、最低でも標準ユーザー(パワーユーザーグループ)の権限)が必要です。■電子メールの使用できる環境が必要です。 ※登録時に必須となります。■プロバイダとの契約及び、プロバイダへの接続料金や電話料金が必要になります。

5 取扱通貨ペア／取引時間

取扱通貨ペア

ディール FX では、10 通貨ペアの取引が可能です。

通貨ペアグループ	通貨ペア		通常変動幅	損益	最小取引単位
A	USD / JPY	ドル／円	0.010	すべて円	10,000 通貨単位 1ロット
	EUR / JPY	ユーロ／円			
	GBP / JPY	ポンド／円			
	AUD / JPY	オーストラリアドル／円			
	CHF / JPY	スイスフラン／円			
B	USD / CHF	ドル／スイスフラン	0.00010		
	EUR / USD	ユーロ／ドル			
	EUR / GBP	ユーロ／ポンド			
	GBP / USD	ポンド／ドル			
	AUD / USD	オーストラリアドル／ドル			

※通貨ペアによっては、経済情勢や政治動向などの不測の事態が発生した場合、取引の新規開始や継続が不可能となることがあります。

取引時間

土曜・日曜、元日を除き、日本及び海外の祝祭日も含めて取引が可能です。

取引時間	米国標準時間	月曜午前 7 時～土曜午前 7 時まで
	米国夏時間 (3 月第 2 日曜～ 11 月第 1 日曜)	月曜午前 7 時～土曜午前 6 時まで
	※土曜午前 7 時(米国夏時間は午前 6 時)から月曜午前 7 時まで、メンテナンスを実施します。 ※クリスマスシーズンや年末年始の取引時間はマイページ内お知らせやホームページなどでご案内します。	

6 証拠金

時価評価額×0.5%

FX取引の魅力の1つは、少ない資金(証拠金)で効率よく取引ができることです。その「証拠金」とは、あらかじめ取引業者に預けておく担保金、保証金のようなものです。ディールFXでは「時価評価額×0.5%」が証拠金となり、少ない資金で大きな取引が可能ですので、レバレッジ(てこの原理)効果が期待できます。

証拠金計算手順

	手順
1	各ポジションごとに必要証拠金(時価評価額×0.5%)を計算する
2	1で計算した各ポジションごとの証拠金を合算する

※指定決済口座・FIFO 口座ともに、証拠金計算手順は同じです。

※証拠金額はお客様に通知することなく、変更する場合がありますので、ご注意ください。

※指定決済口座では、“売りポジション”と“買いポジション”を同時に保有することができる「両建取引」が可能です。当口座において、両建取引になった場合は、その全てのポジション」ごとに証拠金が必要となります。

※証拠金を計算する際の取引金額は、「(当該通貨ペアの)時価レート×取引数量」です。

※「(当該通貨ペアの)時価レート」は、買いポジションの場合は「Bid(売値)」、売りポジションの場合は「Ask(買値)」を採用します。

証拠金計算例

■単一通貨ペアの取引例 *ドル/円が99.990－100.000の時

A) ドル/円において、**【1万ドル】の買いポジション**を保有する場合

→ $(99.990 \text{ 円} \times 1 \text{ 万ドル}) \times 0.5\% = 4,999 \text{ 円 } 50 \text{ 銭} \rightarrow \underline{4,999 \text{ 円}}$

※小数点以下は切捨てとなります。

A') ドル/円において、**Aのポジションを保有中に評価レート(Bid)が102円**になった場合

→ $(102 \text{ 円} \times 1 \text{ 万ドル}) \times 0.5\% = 5,100 \text{ 円}$

B) ドル/円において、**【1万ドル】の買いポジションと【1万ドル】の売りポジション**を保有する場合

→ $\{(99.990 \text{ 円} \times 1 \text{ 万ドル}) \times 0.5\% \} + \{(100 \text{ 円} \times 1 \text{ 万ドル}) \times 0.5\% \} = 9,999 \text{ 円 } 50 \text{ 銭} \rightarrow \underline{9,999 \text{ 円}}$

※小数点以下は、切捨てとなります。

■複数通貨ペアの取引例 *ドル/円が100円、ユーロ/円が130円の時

C) ドル/円において、**【1万ドル】の買いポジション**と、ユーロ/円において、**【1万ドル】の買いポジション**をする場合

ドル/円 : $(100 \text{ 円} \times 1 \text{ 万ドル}) \times 0.5\% = 5,000 \text{ 円}$

ユーロ/円 : $(130 \text{ 円} \times 1 \text{ 万ドル}) \times 0.5\% = 6,500 \text{ 円}$

→ $5,000 \text{ 円} + 6,500 \text{ 円} = 11,500 \text{ 円}$

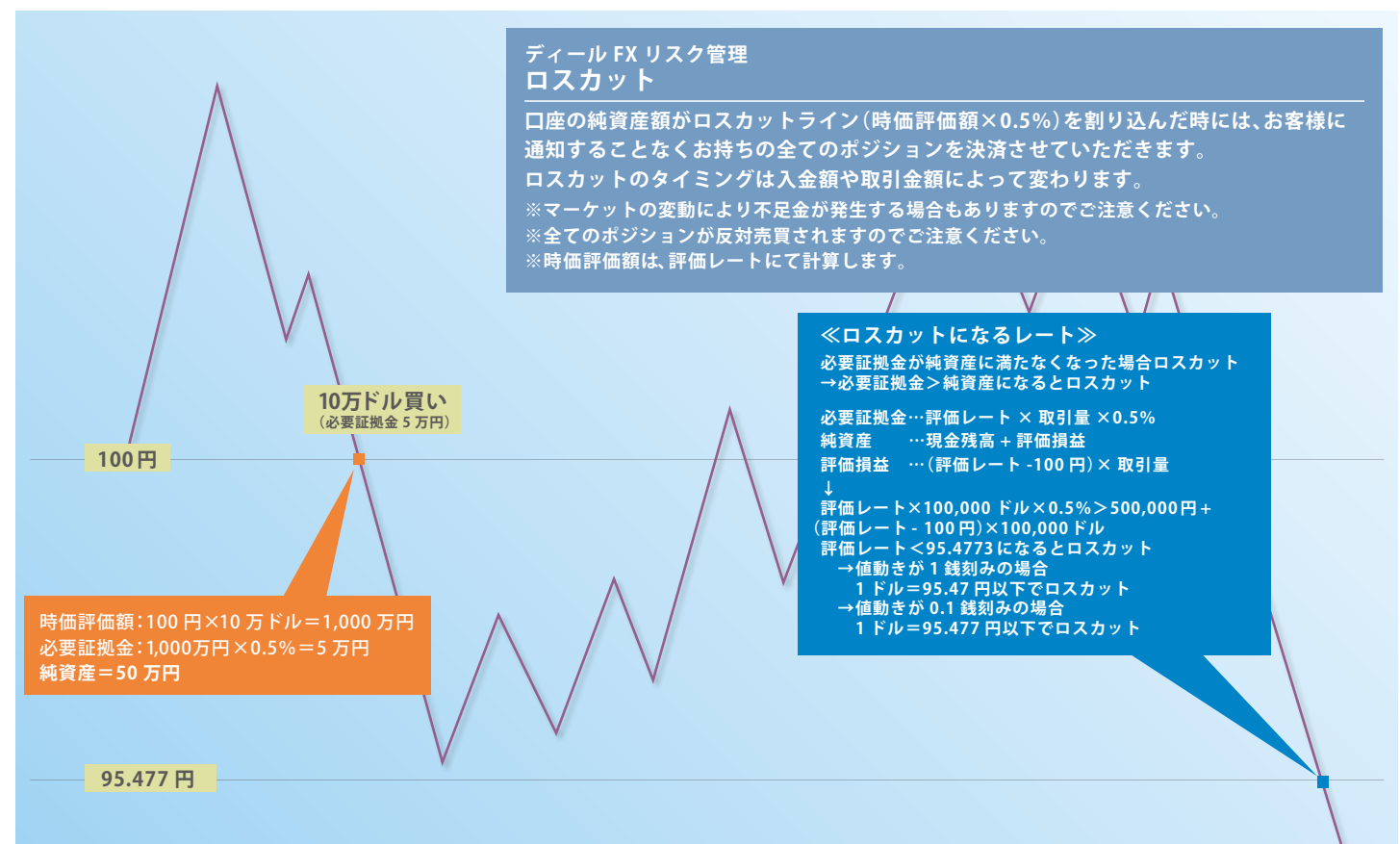
7 リスク管理ルール～ロスカット～

時価評価額×0.5%

ディールFXでは、リスク管理のための仕組みの1つとして、ロスカットルールを設定しています。このルールは、万が一の損失に限度を設けるために、ひまわり証券が設定する一定ラインまで損失額が到達すると、全てのポジションが自動的に決済されるものです。

ロスカット発生例

例) ディールFXにおいて、500,000円入金し、ドル/円が100円の時に10万ドル買った場合



※ロスカット計算は仲値で計算します。

※価格変動による評価損益の発生や保有ポジションのスワップ金利により純資産は変動します。スワップ金利が受取りならばその分余裕が生まれますが、逆に支払いとなるとその分余剰幅は減少しますので、ご注意ください。

8 注文方法

すぐに売買したい時に～現状の価格で売買～

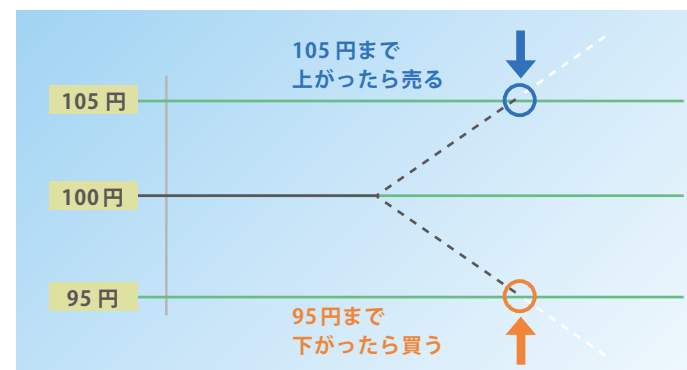
マーケット注文

連続的に提示される為替レートで、任意のタイミングにて売買できる注文方法

価格を指定して注文したい時に

リミット(指値)注文

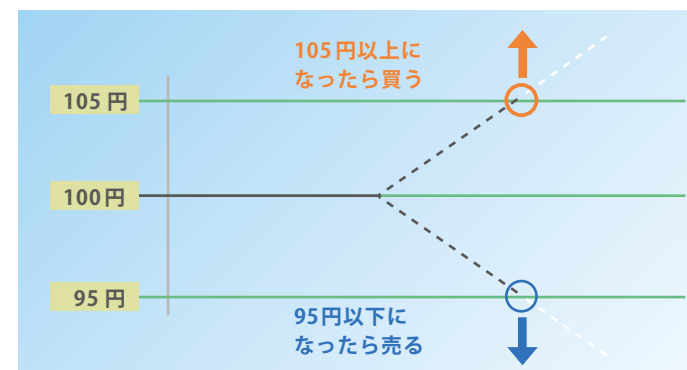
目標の価格まで「下がったら買いたい」、あるいは「上がったって売りたい」場合に使用する注文方法



リミット注文において、週末の終値と週明けの始値が乖離した場合など(※)の約定価格はネクストプライス(乖離した際の最初の価格)に基づきます。マーケットの急変時の約定価格は注文価格に基づきます。 ※クリスマスシーズン及び年末年始も含む

ストップ(逆指値)注文

目標の価格まで「上がったって買いたい」、あるいは「下がったら売りたい」場合に使用する注文方法

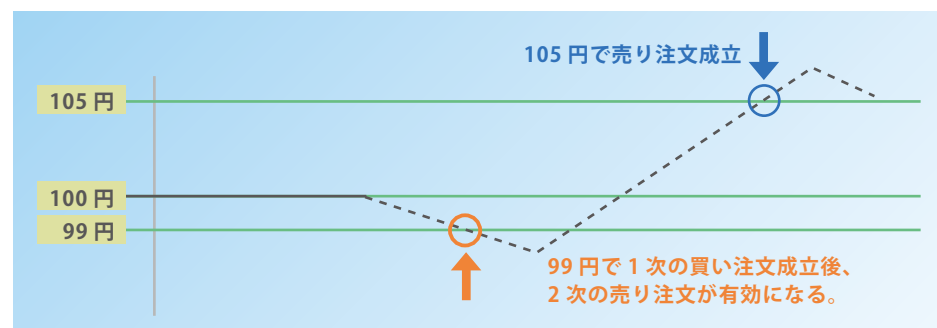


ストップ注文において、マーケットの急変時や週末の終値と週明けの始値が乖離した場合の約定価格はネクストプライス(乖離した際の最初の価格)に基づきます。

IFD(イフダン)注文

順位ある二つの注文を同時に出し、1次の注文が約定後、自動的に2次の注文を有効にする注文方法

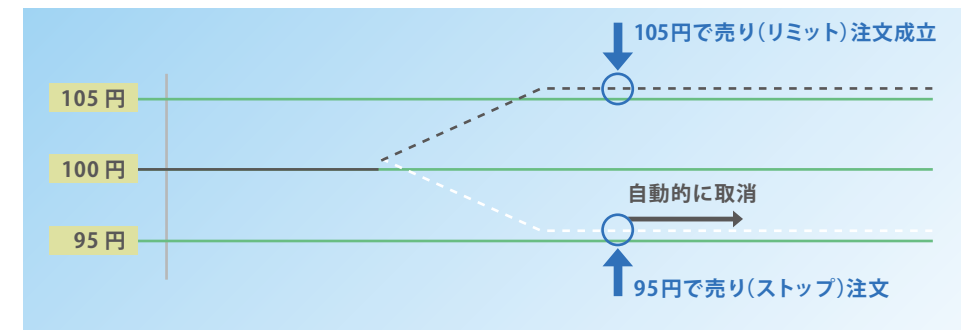
例) 99円の買い注文が約定したら、このポジションを決済する105円の売り注文を有効にする。



OCO(オーシーオー)注文

二つの注文を同時に出し、一方の注文が執行されたら自動的にもう一方が取消される注文方法

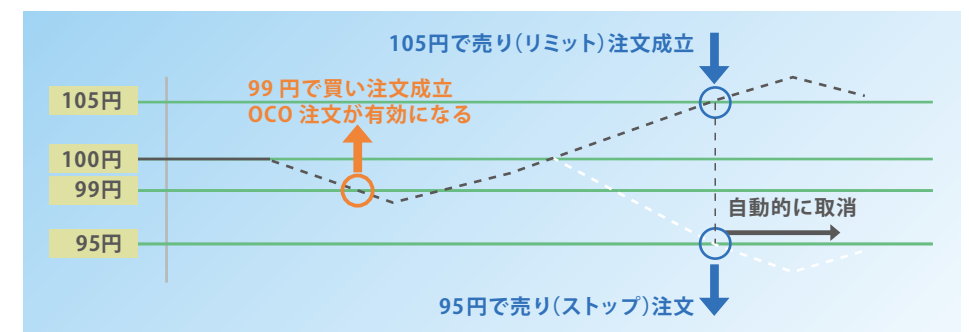
例) 105円の売り注文と95円の売り注文を同時に出し、どちらか一方が執行されたら、もう一方を取消にする。
(新規注文・決済注文問わず利用可能)



IFO(イフダン OCO)注文

IFD注文とOCO注文を組み合わせた注文方法

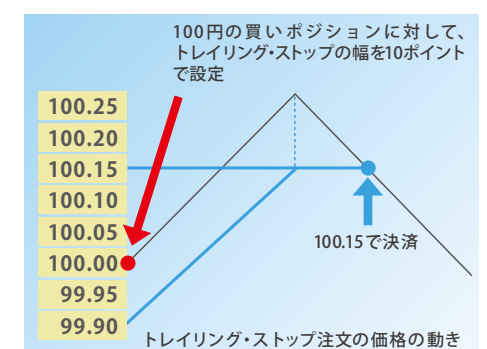
例) 99円の買い注文が約定したら、このポジションを決済する105円の売り注文と95円の売り注文を有効にして、売り注文を有効にして、売り注文のどちらか一方が執行されたらもう一方を自動的に取消にする。



トレイリング・ストップ注文

相場の変動に合わせて、ストップの設定値が自動的に引き上がる注文方法

例) 現状の価格が100円の時に、100円の買いポジションに対してトレイリング・ストップ注文の最小変動値を10ポイントに設定して発注すると、99.90円でストップ注文が入り、以降、価格の上昇に伴って、設定値は1ポイントずつ切り上がっていきます。価格が100.25円まで上昇した後、その価格をピークに下落しても、切りあがったトレイリング・ストップの注文価格は変更されません。つまり、100.15円にて決済となります。



スリッページの発生

ストップ注文は、実勢価格が注文価格に到達した(越えた)時にマーケット注文で執行される注文です。したがって、相場状況によっては指定した注文価格で取引が成立しない(注文価格よりも不利な価格で約定すること)ことがあります。なお、IFD注文やOCO注文、IFO注文など複合注文においても同様です。

9 入出金・振替方法

入金方法

ディール FX へのご入金には下記 2 種類の方法からご選択いただけます。

【1】ATMや銀行窓口からのご入金

【2】ネット入金サービスを利用したご入金 **振込手数料無料**

※入金対応通貨は、日本円のみです。外貨でのご入金は承っておりません。

【1】ATM や銀行窓口からのご入金

ひまわり証券指定の銀行口座へご入金いただく方法です。

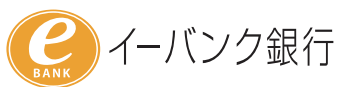
※振込先情報は、口座開設完了後にお送りする「ディール FX 口座開設通知書」に記載しています。

※ひまわり証券の入金業務取扱時間は、平日 8:00～17:00 です。17:00 以降にひまわり証券で着金確認がされた場合は、原則翌営業日の受付扱いとなります。お振込みの際ご利用になる金融機関の業務の状況によっては、ひまわり証券で着金確認が遅れる可能性もあります。

【2】ネット入金サービスを利用したご入金

インターネットバンキングの設定がなされている金融機関を選択して手続きをすると、24 時間※いつでもリアルタイムで入金できるサービスです。

■対応金融機関



※ネット入金サービスは、各金融機関が提供するインターネットバンキングとは異なります。各金融機関のインターネットバンキングを利用し、直接送金指示を行った場合、通常のお振込と同じ扱いになり、自動反映はされませんのでご注意ください。

※ネット入金サービスをご利用いただく際は、マイページをご利用ください。マイページから利用する金融機関を選択・入金金額を入力後、各金融機関のインターネットバンキングのログイン画面が表示されます。各金融機関のログイン ID・パスワードを使用し、ログイン後、入金指示をお願いいたします。

※振込人名義は「ディール FX」をご利用のお取引口座名義人と同一のものに限り、振込名義人に相違があることが判明した際には、入金処理完了後及び売買発生後といえども、原則として当該振込入金の取消しを行うこととします。これにより発生するリスクは全てお客様自身が負うものとしますので、ご注意ください。

⚠ 入金に関する注意事項

- 取引口座の反映をもってご入金を受け付けたものとします。
- 取引口座への反映後であっても、ご入金が増減となる場合があります。
- 必ずご本人様名義でのご入金をお願いします。

振替方法

余剰金については、マイページにて、【ディール FX 指定決済口座⇄ディール FX FIFO 口座】間で振替えていただくことが可能です。※2010 年 2 月時点では、「指定決済口座」のみご利用いただけます。

振替を行う口座	振替方法	取扱時間	振替実行のタイミング
ディール FX 指定決済口座 ⇕ ディール FX FIFO 口座	オンライン	24 時間 (メンテナンス時間除く)	即時振替

※振替はすべて、マイページにて指示を行っていただきます。

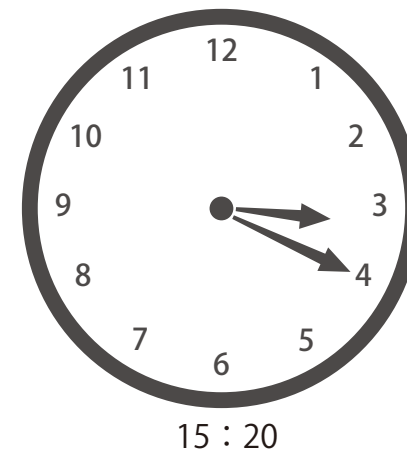
※ひまわり FX 口座、ひまわり証券総合口座、先物・オプション口座、大証 FX 口座、ひまわり CFD 口座との振替はできません。

※振替は、日本円のみ対応しています。

出金方法

ディール FX からのご出金は、マイページより行っていただきます。

その際、返還可能額であれば、ご出金予約をされた日 (15:20 まで受付) の翌営業日にご登録の振込先指定口座へ返還します。なお、お客様のお取り扱い金融機関によっては、上記の返還時期が変わることがあります。



※ここで言う営業日とは、金融機関における営業日です。当該日が銀行休業日の場合は、繰り越されます。

※出金は、日本円のみ対応しています。

※15:20 以降の予約申込は翌々営業日になります。

※出金可能額とは、余剰金と現金残高の小さい方が出金可能額になりますが、相場の変動等により、出金当日に出金予約額が出金可能額を上回った場合はキャンセルとなりますのでご注意ください。

※15:20 以降は変更・取消が一切できませんので、ご注意ください。

⚠ ネット入金サービス・出金予約共通の注意事項

下記、時間帯はメンテナンスのため、ネット入金サービスおよび出金予約をご利用いただけません。

- ・標準時間 火曜～金曜 / 06:50～07:30 土曜 06:50～月曜 07:30
- ・夏時間 火曜～金曜 / 05:50～06:30 土曜 05:50～月曜 06:30

10 マイページ

マイページ

ディール FX では取引システムとは別に、入出金管理やお客様登録情報の管理を行う「マイページ」を設定しています。「マイページ」では以下の作業を行うことが可能です。

- ◆入出金管理（ネット入金・出金指示）
- ◆お客様登録情報の確認
- ◆マイページログインパスワード管理

ログイン方法

STEP1 ディール FX の取引システムにログイン後、取引画面上に表示される「マイページ」メニューをクリック。口座番号・パスワードをご入力いただき、ログインください。

STEP2 画面上部のメニューバーより、ご希望の作業をご利用ください。



- ※マイページで一定時間操作を行わなかった場合、セッションタイムアウトとなり、自動的にログアウトされます。
- ※マイページの口座番号と初期パスワードは、ディール FX 各口座の口座番号と初期パスワードが設定されています。（マイページログイン後、取引システムとは異なるパスワードに変更することができます。）

11 取引のルール

取引のルール

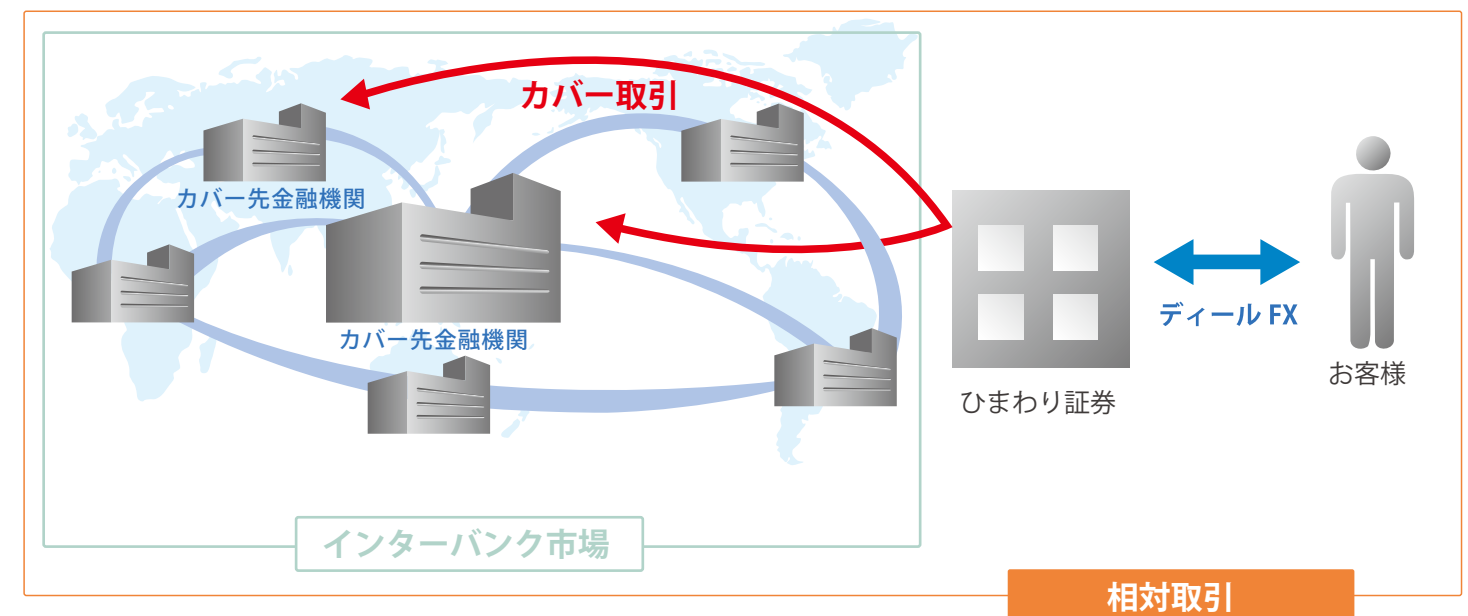
ディール FX にて快適に FX 取引を行っていただくために、各種取引のルールを設定しています。以下では、外国為替市場やディール FX に関する基本的な取引のルールをご説明します。

相対取引

ディール FX は相対取引 (OTC) で行われるため、証券取引所のような特定の取引所が存在するわけではありません。そのため、お客様がテレビやロイターなどでご覧になる為替レートと、ディール FX で取引される為替レートでは異なる場合があります。

外国為替市場

外国為替市場とは、外国為替取引が行われる場のことを言い表します。大きく2つに分けることができ、銀行同士の取引をインターバンク市場、銀行とその顧客との取引を対顧客市場と言います。ひまわり証券はお客様からご注文を受け、当社に発生したポジションの反対の取引(カバー取引)を行うことによってマーケットリスクを相殺しており、カバー先金融機関はさらにその注文に対してインターバンク市場やその他の者を相手方として取引をしています。



外国為替市場と取引所との違い

「取引所」では全ての参加者からの注文が集中し、必ず一時点において一物一価の法則が成り立っているのに対し「外国為替市場」は各参加者が電話やコンピューター回線を利用して世界中に張り巡らされた「相対市場」の中で不特定多数の相手と取引を行うため、上述の一物一価の法則は成り立つものではありません。

※外国為替証拠金取引には、その取引を成立させる形により2つに大別されます。一つは、ディール FX のような相対取引型の外国為替証拠金取引。もう一つは、取引所を介する取引所取引型の外国為替証拠金取引です。

取引のルール

通貨ペア

外国為替取引では、ある国の通貨と他の国の通貨を組み合わせて表示します。一般にこれを通貨ペアと呼びます。

取引通貨
\$
ドル

決済通貨
¥
円

損益・スワップ金利は円で発生

取引通貨
€
ユーロ

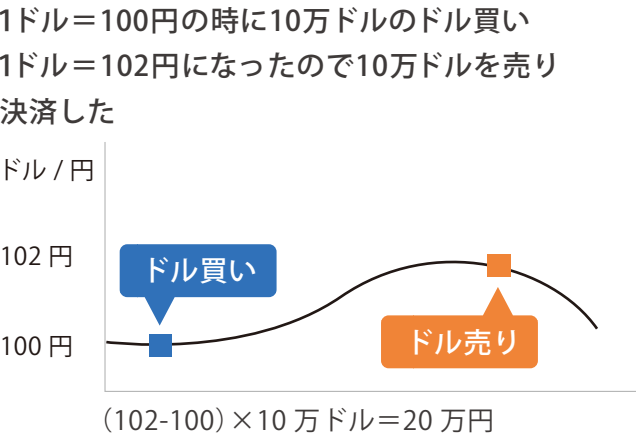
決済通貨
\$
ドル

損益・スワップ金利は円で発生

例えば、上記の左側のような「ドル」と「円」の組み合わせであれば、「ドル / 円」という通貨ペアとなり、右側のような「ユーロ」と「ドル」であれば、「ユーロ / ドル」の通貨ペアとなります。ちなみに、ドルを含んだ通貨ペアの組み合わせを「ドルストレート」、ドル以外の外貨と円を組み合わせた通貨ペアを「クロス円」といいます。

また、取引によって発生する損益やスワップ金利はすべて「円」で発生します。ユーロ / ドルなど円が絡まない通貨ペアの場合も損益およびスワップ金利はすべて「円」で発生します。

ドル/円 取引例



➡ 20 万円の利益

※スワップ金利は考慮していません。
※ディールFXは利益を保証する取引ではありません。

取引のルール

注文の種類

注文は大きく分けて、新規注文と決済注文に分かれます。

新規注文	新規に売買する注文。新規注文により、同一通貨ペアにおいて「売り」・「買い」の両ポジションが発生する場合は、取引口座により処理が異なります。 ●指定決済口座：決済とならず、両建取引が可能 ●FIFO 口座：古いポジションから順に決済
決済注文	保有ポジションの反対売買を行う時に、その取引の対象ポジションを指定する注文

また、各注文方法は以下のとおりです。

	マーケット注文	リミット注文	ストップ注文	IFD 注文	OCO 注文	IFO 注文	トレイリング・ストップ注文
新規注文	○	○	○	○	○	○	○
決済注文	○	○	○	×	○	×	○

注文の有効期限

リミット、ストップ、IFD、OCO、IFO 注文における注文の有効期限は以下のとおりです。

DAY (デイ)：当日のみ有効	注文を出した取引日の7:00 (米国夏時間は6:00) まで有効 ※当日中に約定しなかった場合は自動的に取消されます。
GTC (ジーティーシー)：取消すまで有効	お客様がその注文のキャンセル指示を出すまで有効
GTD (ジーティーディー)：指定する日まで有効	お客様が指定する日まで有効 ※指定した日の取引終了時間 (7:00 ※ 米国標準時間) までに約定しなかった場合は自動的に取消されます。

注文執行タイミング

注文執行タイミングは以下のとおりです。

■リミット (指値) 注文の場合

リミット買い	アスク (買値) のレートが注文価格以下をつけた場合
リミット売り	ビッド (売値) のレートが注文価格以上をつけた場合

■ストップ (逆指値) 注文の場合

注文執行タイミングの基準となる注文価格は、ビッド (売値) とアスク (買値) のどちらを基準とするか設定が可能です。 ※ビッド (売値) とアスク (買値) のどちらを基準にするにしろ、買いの場合は注文価格以上をつけた時、売りの場合は注文価格以下をつけた時に注文執行されます。
--

取引のルール

約定の判定

お客様のご注文を執行する際に、証拠金チェックを行います。
純資産が『必要証拠金＝時価評価額×0.5%』を下回るような注文は執行されず、自動的に取消されます。

【重要注意点】
相場状況によっては、取引成立と同時に純資産が「時価評価額×0.5%」を割り込む場合があります。
余裕をもってお取引くださいますようお願いします。

※口座に残高がない状態の場合は、エラーとなり発注することができませんので、ご注意ください。
※取引レートには売値と買値の差（スプレッド）があることにご注意ください。

部分約定

お客様の注文は市場流動性（1つの提示レートだけで執行できない場合）等の理由により、1件の注文に対し複数の約定価格で成立することがあります。

※取引画面内の「取引通貨パネル」には、現在その価格で注文が成立する最大の取引可能数量が表示されています。
※注文を出される際に、「部分約定を許可する」の項目で「いいえ」を選択されると、1つの提示レートで注文が執行されない場合は、注文が成立しませんので、ご注意ください。

ロールオーバー（繰り延べ・受渡）

取引成立日の2営業日後（※）が受渡日（バリュエイト）となりますが、その2営業日目の決め方は以下のとおりです。

アメリカを除いた国の、祝祭日及び土日を入れずに応答する2営業日目を決めます。その上で、その受渡日がアメリカの休日にあたる場合は、その翌日が受渡日になります。
※当該取引の通貨ペアがドル/カナダドルであった場合には、当該取引日の翌営業日が受渡日となります。

ロールオーバーのタイミング

ロールオーバーのタイミングは、火～土曜日の07：00（米国夏時間の場合は、06：00）です。

決済損益、スワップ金利の現金化のタイミング

受渡日（バリュエイト）の概念に基づくと、決済取引の2営業日後にその損益等が現金化されますが、ディールFXでは、スワップ金利は営業日を繰り越すごとに現金化され、決済損益はポジション決済後に現金化されます。

時価評価

お客様の口座内の資産及びポジションは常に時価評価（Mark To Market）しています。よって相場の変動によりお客様のポジションに計算上の利益が生じた場合、その額を新たな取引の証拠金として利用することができます。反対に損失が生じた場合は、その額を純資産から減じます。

取引のルール

オートコンバージョン

外貨同士の通貨ペアの取引をされた際に発生する損益は、発生時点の対円レートにて自動的にコンバージョン（両替）されます。

※オートコンバージョン時のレートは、各対円レートの仲値が採用されます。
※外貨同士の通貨ペアを取引した際に発生するスワップ金利もオートコンバージョン（両替）され、日本円にて口座に発生します。

決済ルール

ポジションの解消は、指定決済口座・FIFO 口座ごとに異なります。

指定決済口座	FIFO 口座（※未リリース）
決済注文ボタンからのみ決済が可能です。新規注文にて反対売買を行った場合は、決済されませんのでご注意ください。 ※新規注文にて反対売買を行った場合は、「売りポジション」「買いポジション」ともに口座に残り、両建取引となります。	保有ポジションと反対方向の売買が成立した場合は、古いポジションから順に決済されます。

※ディールFXでは、全決済注文はありませんので、あらかじめご了承のほどお願いいたします。
※両建て取引について
両建て取引は下記の理由により経済的合理性を欠く取引であることから、当社は両建て取引をお奨めしません。
スプレッドを二重負担すること
同量の取引の場合、スワップ金利は支払うことはあっても、受取とはなりえないこと
※ポジションの評価損益はポジションごとに実勢価格（買いポジションに対してはビッド、売りポジションに対してはアスク）に基づき算出されるため、スプレッドが広がった場合は、それに応じて評価損が増大します。またその結果として、ロスカットとなる場合もあります。

ポジションとは？

「スワップ金利はポジションをロールオーバーすることにより…」などと『ポジション』という言葉が何度も登場していますが、さて、『ポジション』とはどういう意味でしょう。
一般的に『ポジション』には位置や場所という意味がありますが、外国為替取引の場合は「通貨の持ち高」を意味します。
例えば、「買っている状態」は「買いポジション」、反対に「売っている状態」は「売りポジション」と言います。
また、取引を仕掛ける事を「ポジションを取る」などとも言いますが、このポジションを取った時から評価損益が発生するのです。

説明書の再交付

ディールFXにおいて、重要事項の変更および説明書（店頭外国為替証拠金取引（ディールFX）取引説明書）に変更が生じた場合は、新しい説明書を再交付しますのでご確認ください。

12 ディール FX の口座開設

口座開設までの流れ

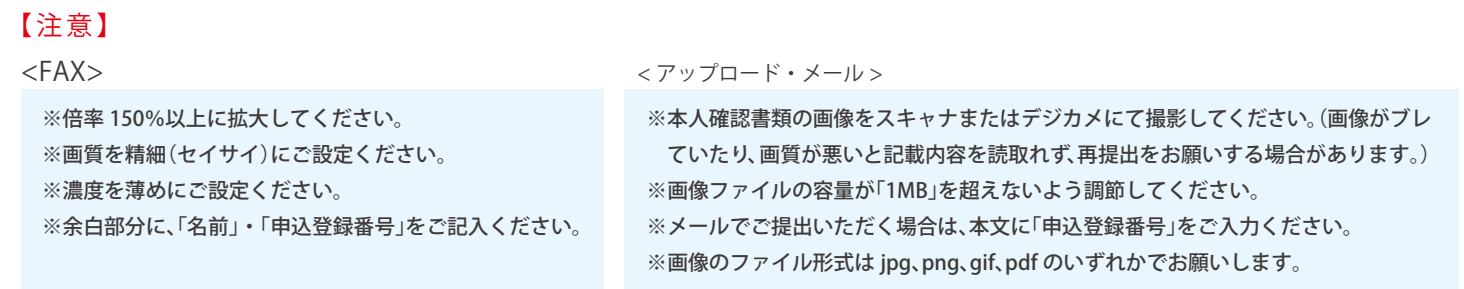
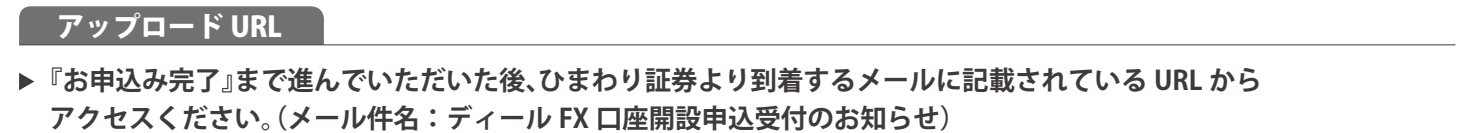
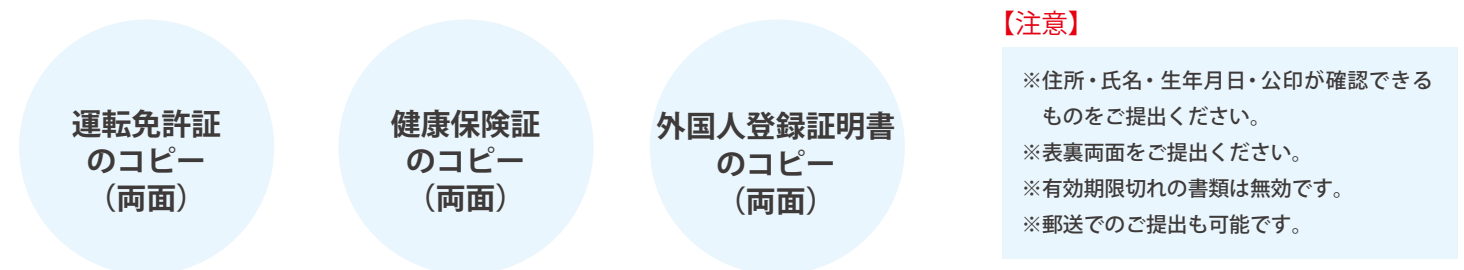
ディール FX 指定決済口座・FIFO 口座の開設申込はオンライン上より行っていただきます。書類へのご記入、捺印は必要ありませんので、口座開設までお時間をいただきません。



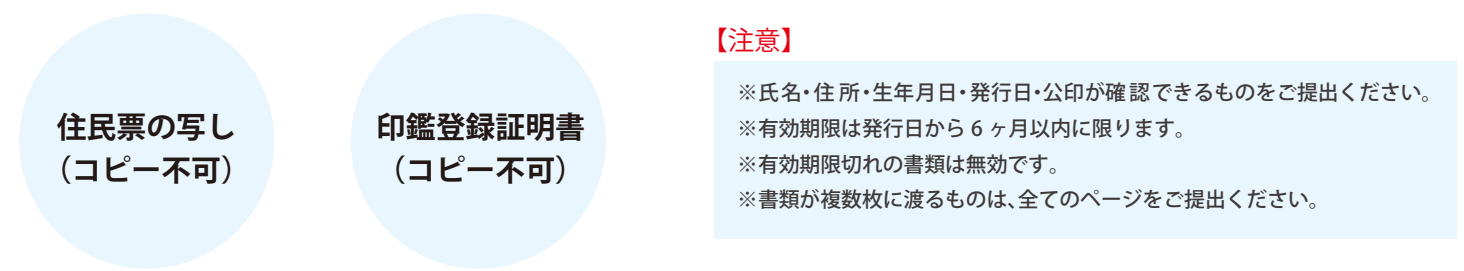
本人確認書類に関して

下記 A グループ、または B グループどちらかのグループ

A) アップロード、郵送、FAX、メールでの提出が可能な本人確認書類（いずれか一通）



B) 郵送でのご提出のみ可能な本人確認書類（いずれか一通）



13 お客様報告書/FXの税金

本人確認書類送付のポイント

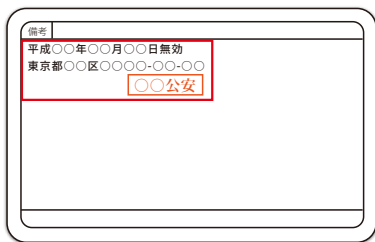
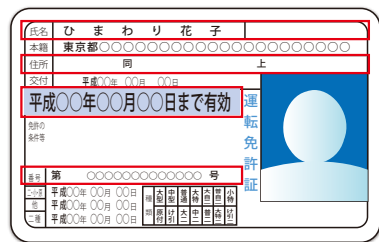


デジカメやスキャナで画像をお取り込みいただく際は、画像がブレたり、ぼやけたりしないよう注意してください。

運転免許証の提出例

【表面】

【裏面】



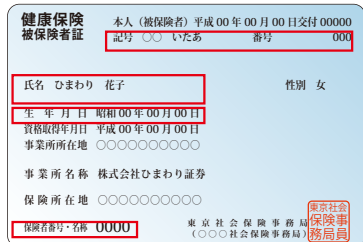
有効期限や公印が潰れやすくなっていますのでご注意ください。

…鮮明に

…できるだけきれいに

健康保険証の提出例

【カード型】



注意事項

診療を受けようとするときには、この証をその都度保険医療機関等の窓口で渡してください。
被保険者の資格がなくなったとき、その被扶養者がなくなったとき、又は氏名が変更になったときは、この証をすみやかに事業主に返してください。
3. 不正にこの証を使用した者は、刑法により詐欺罪として懲役の処分を受けます。



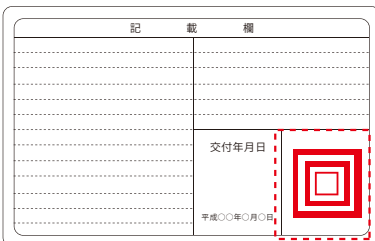
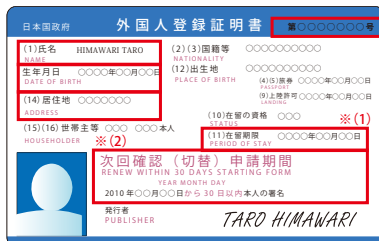
表面に住所の記載がない場合は裏面に住所を記入になった上でご提出ください。

色付きのものはFAX・コピーの際に黒く潰れがちですので少し濃度を薄めにご提出ください。

外国人登録証明書の提出例

【表面】

【裏面】



※1 在留期限……滞在が許可されている期限

※2 次回確認 (切替) 申請期間……外国人登録証明書の本人確認書類としての期限

お客様報告書

取引または現金移動の都度、お客様報告書を交付します。また、お客様の口座残高に変動がない場合においてもお預かり金のあるお客様には、毎月最終営業日時点の「口座残高」をお客様報告書にてご確認いただけます。

※お客様報告書の内容に異議がある場合、速やかにご連絡ください。ご連絡がない場合は、内容についてご了承いただいたものとさせていただきます。

※お客様報告書は、取引日の翌日には取引システム上でご確認いただけます。

FX の税金

ディール FX で発生した益金は、大多数のお客様において、雑所得として総合課税の対象になります。給与所得が2千万円以下の給与所得者は、年間の益金と他の雑所得を合算した合計額が20万円を超えた場合には確定申告をしなければなりません。



POINT

ディール FX の益金には為替差損益のほかにスワップ金利も含まれます。課税の対象は年内に実現した益金に限定されていますので、年内に決済せずに持越したポジションの含み益はその対象になりません。

※ディール FX によって発生した損益金にかかる税率は一律ではありません。税率はお客様の所得総額によって異なり、所得税と住民税の合算で、15%から50%の間と定められています。

※確定申告とは、個人の方が自分の納めるべき税金の額を計算・確定し、それを税務署へ届け出ることを言います。その年の1月1日～12月31日までの1年間で得た所得金額を「申請書」に記載し、その翌年の申告期間内に税務署に申告します。ディール FX における差損益やスワップ金利は、証券取引や銀行金利とは異なり源泉徴収されません。そのため、収益と必要経費を、ご自身で申告(確定申告)する必要があります。

必要経費として認められる支出など、管轄税務署により取扱いが異なることがあります。詳細については、お近くの税務署など税の専門家へご確認いただくことをお奨めします。

14 取引のリスク

取引のリスク

メモ欄

外国為替市場で行われるディーラーFX取引は、少額の資金で多額の取引を行う事が出来る反面、時として多額の損失を被る危険を伴っています。したがって、ディーラーFXの取引を開始する場合または継続して行う場合には、取引の仕組みやリスクについて十分に理解し、自己の資力、取引経験および取引目的などに照らして適切であると判断する場合にのみ、自己の責任において行う事が肝要です。

1

外国為替相場が予想とは反対の方向に変動した場合は、短期間のうちに、預託した証拠金の大部分またはその全てを失うこともあります。また、その損失は証拠金の額だけに限定されません。

2

外国為替相場の変動により、計算上の損失が一定額を超えた時は、お客様の意思に関わらず、通知することなくお持ちの全てのポジションを決済<ロスカット>させていただきます。

3

異常な相場変動発生などの理由により予告なしに証拠金率を変更することがあります。変更したときには、未決済ポジションの取引に係る証拠金に対しても変更後の証拠金率が適用されます。